

コアとなる事業の概要3つ（事業のタネ）

活動地域・団体名：富山市・富山大学

今後地域の将来像を実現するために必要と考えられる事業を3つ書いてください。

1 事業名称：里山・森林の荒廃調査			
事業概要	事業の内容	現時点で想定される課題・ボトルネック	
<p>富山市郊外における里山・森林の荒廃は、熊や猪による鳥獣被害や大雨時の土砂災害リスクを高める。長期的には里山・森林を「グリーンインフラ」として整備し、こうしたリスクを低減して、「自然との共生」、「災害に強いまち」を実現したい。しかし、里山・森林が現在どのような状況にあるのか、それがどのようなリスクにつながっているのか、は十分に理解されていない。</p> <p>本事業では、ドローンおよび地上調査により、里山・森林の現状を把握し、GIS（地理情報システム）を活用して可視化する。この結果とともに現在抱えるリスク、その軽減策をサテライトキャンパスにおいて提案する。ここでは、大学、市民、自治体、企業が意見を交換し、現実的な課題解決を目指す。また、調査結果は、富山市内でのESD教材として提供する。将来的には児童・生徒も調査に参加できるようにする。</p>	①なぜこの事業をやるのか（Why）	里山・森林の「荒廃」をどのように定義するか、定量化するか、方針が定まっていない。	
	②どの地域資源を活用するか		里山、森林
	③商品・サービスの具体的な内容は何か（What）	里山・森林の調査結果、ESD教材、調査結果に基づく軽減策	課題・ボトルネックを乗り越えるために力を借りたい人物・企業像
	④誰がこの事業の主たる担い手か（Who）	富山大学	
	⑤この事業により地域内で何が循環するか またはどのような循環が起こるか	里山・森林の荒廃に関する調査 ⇒ 課題の可視化・対策検討 ⇒ 里山・森林を活用した取り組み ⇒ ESD教材	

2 事業名称：富山市の河川、富山湾のプラスチックごみ調査			
事業概要	事業の内容	現時点で想定される課題・ボトルネック	
<p>富山湾でも海洋プラスチックごみが注目を集めるようになっている。海岸の景観を損ねるだけでなく、マイクロプラスチックの海産物への影響など、地域にとっては深刻な問題である。しかし、その実態や流入経路についての理解は十分ではない。</p> <p>本事業では、富山市を流れる神通川、常願寺川におけるゴミ調査および富山湾におけるゴミ調査により、現状を把握し、GISを活用して可視化する。この結果とともに、どのようなメカニズムで富山湾のプラスチックごみが生じているのか、その防止策をサテライトキャンパスにおいて提案する。ここでは、「自然との共生」の実現に向けて、大学、市民、自治体、企業が意見を交換し、現実的な課題解決を目指す。また、調査結果は、富山市内でのESD教材として提供する。将来的には、児童・生徒も調査に参加できるように進める。</p>	①なぜこの事業をやるのか（Why）		
	②どの地域資源を活用するか		富山湾、神通川、常願寺川
	③商品・サービスの具体的な内容は何か（What）	ゴミ調査結果、ESD教材、調査結果に基づく防止策	課題・ボトルネックを乗り越えるために力を借りたい人物・企業像
	④誰がこの事業の主たる担い手か（Who）	富山大学	
	⑤この事業により地域内で何が循環するか またはどのような循環が起こるか	河川、富山湾におけるゴミ調査 ⇒ 課題の可視化・対策検討 ⇒ 課題解決 ⇒ ESD教材	

3 事業名称：富山大学サテライトキャンパス			
事業概要	事業の内容	現時点で想定される課題・ボトルネック	
<p>富山市の中心市街地でも空き家、空き店舗が目立ち、賑わいがなくなっている。そうした空き家、空き店舗を、富山大学のサテライト・キャンパスとして活用し、地域課題について学生が取り組んだ成果を発表する場、大学・市民・自治体・企業が協働する場とする。「活力あるまち」の実現に向けて、まちづくりイベントの開催や新規事業の誘起につなげていきたい。ステークホルダーとして協賛していただいている企業は、まちづくり、地域づくりに関係するものが多く、このような方々と直接触れ合うことは、これからの地域づくりを担う学生にとって、非常に良い刺激になるものである。</p>	①なぜこの事業をやるのか（Why）	現時点で想定される課題・ボトルネック	
	②どの地域資源を活用するか		産学官民金の協働思考の場をまちなかにつくり、地域循環共生圏づくりを推進する
	③商品・サービスの具体的な内容は何か（What）	空き家、空き店舗	課題・ボトルネックを乗り越えるために力を借りたい人物・企業像
	④誰がこの事業の主たる担い手か（Who）	地域課題を解決する取り組みを生み出す場の提供	
	⑤この事業により地域内で何が循環するか またはどのような循環が起こるか	富山大学 地域づくりについての「情報」、これからの地域づくりを担う「人材」	